

## 立命館大学体育会剣道部規範

立命館大学体育会剣道部は、本学体育会に属する組織である。

剣道部は立命館憲章に基づき、「日本古来の武道である剣道を通じて、自らの未来を切り拓く修養の場」として存在する。

延いては、広く国家社会に貢献するとともに、地球市民として国際的に活躍できる、正義と倫理をもった人間の育成に努める。

剣道部は、活動を通じて、信頼と連帯を育み、大学の威信と名誉をかけた真剣勝負において、勝利の追及に努める。

日々活動できることに感謝し、苦しい稽古の成果として、勇気と感動を与える剣を求める。

### 稽古の心構え

- 一、 剛健な気風と不屈の精神を養う
- 一、 常に高い目標設定と技術の向上に努める
- 一、 礼に始まり礼に終わる
- 一、 作法を重んじ、感謝の心を持って道場、武道具を取り扱う
- 一、 人の教えを真摯に受け止め、自らの修練に勤しむべし

### 立命館大学体育会剣道部心構え

- 一、 相手の人格を尊重し、礼節を尊べ。
- 一、 常に感謝の心を持ち、謙虚であれ。
- 一、 高い志を持ち、妥協せず、一所懸命であれ。
- 一、 剣道部の一員であることに誇りを持ち、自覚ある行動に心がけよ。
- 一、 部員間で隔たることなく、和をもって尊しとなせ